

	公表	事業所における自己評価総括表
--	----	----------------

○事業所名	ひだまり北上中央 保育所等訪問支援		
○保護者評価実施期間	年 月 日		~ 年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	なし	(回答者数) なし
○従業者評価実施期間	令和 7 年 1 月 6 日		~ 令和 7 年 1 月 14 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日		~ 年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	なし	(回答者数) なし
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 2 月 5 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員年齢層が若い。	・子ども達との共通の話題を通じて関係性を構築している。	・利用者が関心があることを活動に取り入れ、意欲の向上に繋げられるように支援していきたい。
2	・個人に寄り添った支援を行っている。	・個に合わせた係り活動や個に応じたツールを手作りして提供している。 ・朝会、終会で利用者の状況を常に共有している。 ・グループ活動で相互の望ましいやり取りの学びを促している。	・今後も個々の発達や課題解決に役立つツールの開発と更新に継続して取り組んでいきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者への支援が不十分。	・職員の知識経験が浅いことから、保護者対応への不安がありフォローが不足している。	・事業所全体のスキルアップを図るため、職員の不安や悩み等を共有し、統一した支援方法を検討していく必要がある。 ・ペアレントトレーニングの企画開催を検討する。
2	・幼稚園等の関係機関との連携が不十分。	・関係機関への発信が少ない。	・利用者の幼稚園等への訪問見学の機会を要請する等、連携の機会を増やそうと思う。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ひだまり北上中央 保育所等訪問支援

公表日 年 月 日

利用児童数 年 月 日 回収数 利用実績無し

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						
適切な支援の提供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。						
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	7	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。						
	15	必要などきに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができていると思いますか。						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。						
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。						
非常 時 等 の 対 応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。						
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。						
満 定 度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。						
	28	事業所の支援に満足していますか。						

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 年 月 日

ひだまり北上中央 保育所等訪問支援

利用児童数 年 月 日 回収数 利用実績無し

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					
5	事業所からの支援に満足していますか。					
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

保訪問

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ひだまり北上中央 保育所等訪問支援				公表日	令和 7 年 3 月 31 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点		
環境・運営・体制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6		・利用実績はないが、必要に応じて適切な教具や教材を整備していく。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6					
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・利用実績はないが、全職員に周知して改善策を話し合っていく。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・利用実績はないが、全職員に周知して改善策を話し合っていく。			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・利用実績はないが、朝会や終会、職員会議で話し合い改善に繋げている。			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6	・第三者による外部評価は行ってないが、内部監査、実地指導の際の助言を受け、改善につなげている。			
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・委員会の実施や研修の受講をしている。 ・保育所等訪問委員会を定期的に開催し、職員の資質の向上を図っている。			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6		・利用実績はないが、必要に応じて体制を整え、アセスメントに基づいて支援計画を作成していく。			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・利用実績はないが、事前に利用者に関する情報を全職員で共有して検討した上で作成する。			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6		・利用実績はないが、訪問先との事前打合せ等を綿密に行った上で実施する。			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・利用実績はないが、全職員で支援計画を共有して実施する。			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		・インフォーマルなアセスメントが中心になっている。	・ツールを用いたアセスメントの結果がもっと具体的に分かるようにする。 ・標準化されたツールの情報を得たい。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・利用実績はないが、ガイドラインの内容を踏まえた支援計画の作成と内容を設定する。			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・利用実績はないが、実施の際には計画に沿った支援を行う。			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・利用実績はないが、朝会や終会で支援の内容や役割分担等の確認や振り返りを行い、全職員での連携を図っている。			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		・利用実績はないが、朝会で支援の内容や役割分担等の打ち合わせを行い、終会で振り返りや気づきの確認を行っている。			

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		・利用実績はないが、訪問先との事前打合せ等を綿密に行った上で実施する。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		・利用実績はないが、支援記録は都度行い、職員間で確認・検証し合うようにする。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・利用実績はないが、定期的モニタリングを行い、適切な見直しを行う。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・利用実績はないが、訪問支援に直接関わった職員または児発管を中心に参画する体制を整える。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・利用実績はないが、チャットでの支援センターとの連携や地域の関係機関との連携等の体制整備を推進する。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・利用実績はないが、必要に応じて情報共有や相互理解に努める。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6		・利用実績はないが、療育センター主催の研修には参加している。専門機関等の助言を受ける機会を設定する。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6		・利用実績はないが、自立支援協議会事業所部会には参加して情報を得ている。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・利用実績はないが、保護者への伝達に関してはその都度連絡帳や面談で行い、共通理解できるようにする。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		・利用実績はないが、家族等の参加できる研修会等の情報提供は、ポスターの掲示やチラシの配布で行っている。	・外部の研修案内やイベントに関しては、玄関へのチラシやポスターの掲示にとどまっている。ペアレントトレーニングの開催を検討する。
保	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・利用実績はないが、契約時に行う。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		・利用実績はないが、事前打合せ等で説明を行う。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・利用実績はないが、定期的に面談を実施して意向を確認する。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		・利用実績はないが、保護者の同意を得ての支援等の実施と考えている。	

保護者等への説明等	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6		・利用実績はないが、定期的に面談を実施して悩みや相談に応じて必要な対応を行う。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6			・保護者同士の会は実施していない。 ・気軽に参加していただけるような親子行事の企画を検討する。(おにぎり作り、昼食会等)
	33	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・利用実績はないが、随時相談等の申し入れに迅速かつ適切に対応する。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		・利用実績はないが、中央だよりやブログを活用して発信している。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・利用実績はないが、個々の要望に応じて事前確認を行う等の対応を行い、留意している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・利用実績はないが、随時個別に情報伝達がスムーズにできているかの確認を行うようにする。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		・利用実績はないが、必要に応じて対応できる体制を整える。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6		・利用実績はないが、都度情報共有は行い、よりよい支援に繋げるようにする。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		・利用実績はないが、都度家族への報告を行う。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・利用実績はないが、利用者や保護者、訪問先に事前確認を行い要望に応じる対応を行う。 ・配布物のダブルチェックを行うようにしている。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		・利用実績はないが、訪問先施設との連携を優先しながら信頼関係を築き、謙虚な姿勢での支援や助言を行う。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・利用実績はないが、発生を想定した訓練を企画する。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・利用実績はないが、必要な措置を講じる等の体制整備を行う。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・利用実績はないが、朝会や終会、職員会議で共有し改善策を検討する。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・利用実績はないが、年3回人権擁護チェックを行い、振り返るとともに虐待防止の研修を全職員で行っている。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・利用実績はないが、日々の状況を共有し検討する。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひだまり北上にこっと 保育所等訪問支援		
○保護者評価実施期間	年 月 日		～ 年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	利用実績なし	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	2025年 1月 6日		～ 2025年 1月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日		～ 年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援員は、ペアレント・トレーニングなどの研修会に参加し支援体制を整えている。	保育所等訪問支援委員会の取り組みを通じて、アセスメントの取り方やペアレント・トレーニングなどの手法について学ぶ機会を設けている。	引き続き体制は整えつつ、サービスの質の向上のための取り組みは継続していきます。
2	併行通所している保育所や学校等と、情報交換をする機会がある。	・定期的な情報交換の場に積極的に参加し、情報提供と共有を行っている。	定期的な機会の他、お子さんの状況やライフステージに合わせて情報共有をする機会を設けます。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士で交流する機会が少ない。	・保護者懇談会を開催したが、1回のみであった。開催日が学校行事と重なり参加できなかった保護者も一定数いた。 ・父母の会のイベントについて案内を事業所に掲示したが、送迎の兼ね合いで情報が行き届かない方もいた。また、掲示している場所が少し奥まった所にあり、目に触れずらかったかもしれない。	・事業所主催の保護者懇談会の回数を増やします。日程は学校行事も見ながら、なるべく沢山の方に参加して頂けるように配慮します。 ・送迎の兼ね合いで事業所に来所する機会のない保護者へは、個別に声を掛けるなど別の方法でお知らせします。また、案内の掲示場所は、なるべく出入口付近にし目に届きやすいよう工夫します。
2			
3			

公表	保護者からの事業所評価の集計結果
----	------------------

事業所名 ひだまり北上にこっと 保育所等訪問支援

公表日 2025年 3月 31日

※実績がないため、配布しておりません

利用児童数 0 回収数 0

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						
適切な 支援の 提供	5	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。						
	6	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。						
	15	必要ときに子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。						
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。						
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。						

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。					
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。					
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。					
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。					
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。					
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。					
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。					
	28	事業所の支援に満足していますか。					

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年

3月

31日

ひだまり北上にこっと 保育所等訪問支援

利用児童数

0

回収数

0

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。					
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。					
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。					
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。					
5	事業所からの支援に満足していますか。					
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
				当事業の実績がないため、訪問施設先へのアンケートは行っておりません。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
ひだまり北上にこっと 保育所等訪問支援		2025年 3月 31日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・設備	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	6		・実績ありません。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・訪問支援員を配置しています。	
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・職員が意見を出しやすいよう、「相談リスト」を掲示し、職員会議で検討しています。	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・実績がないため配布しておりません。	
	5 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・職員が意見を出しやすいよう、「相談リスト」を掲示し、職員会議で検討しています。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6	・今後検討していきます。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・保育所等訪問推進委員会や内部、外部の研修を通して、研修に参加する機会を設けています。	
適切な支援の提供	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6		・実績ありません。	・計画作成の際は、アセスメント表などを使用しながら保護者や保育所等のニーズを丁寧に聞き取ります。
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・実績ありません。	・支援計画について職員間で共有し、統一した支援を行います。
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6		・実績ありません。	・計画作成の際は、保育所等との連携を密にし、支援者や環境に合わせた支援方法について検討します。
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・実績ありません。	
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		・法人内で共通のアセスメント表を作成しました。	・アセスメント表を日常の支援にも活用し、保育所等訪問支援に限らず、個々の発達状況の把握に努めます。
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・実績ありません。 ・保育所等訪問支援委員会を通して、ガイドラインの確認を行っています。	
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・実績ありません。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・実績はありませんが、その日行われる支援について、朝会で打ち合わせを行っています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		・実績ありませんが、次の日の朝会で、前日の振り返りを行っています。	
17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		・実績ありません。	・訪問先の環境や支援者についても丁寧にアセスメントを取り、理念や支援方法について尊重しながら一緒に最善の方法を検討します。	
18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		・実績ありませんが、記録の様式については整備されています。		
19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・実績ありません。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・実績はありませんが、状況に応じて、管理者や児発、訪問支援員が参加します。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・保育所等や学校と情報共有を図っています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・実績ありません。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6		・こども療育センター主催の見学会や研修会に参加しています。	・今後も引き続き、内部・外部の研修機会を確保し、職員間で学んだことを共有していきます。
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6		・自立支援協議会の子ども支援部会に参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			・連絡帳や送迎時などの機会を通じて、日々の様子や支援内容について、保護者に丁寧にお伝えします。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		・研修について、ポスター掲示や配布を行い、情報提供を行いました。	・事業所内でも家族支援が行えるよう、事業所としても学ぶ機会を確保していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・実績ありません。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		・実績ありません。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・実績ありません。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		・実績ありません。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6		・実績ありません。	・事業所としては、年1回、保護者面談を行っています。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6		・保護者懇談会を開催いたしました。 ・保護者会主催のイベント案内を事業所内に掲示するなどしてお知らせしました。	・学校行事と重なり懇談会に参加できなかった方もおられたので、穴止の方に参加して頂けるよう日程について配慮します。 ・送迎の兼ね合いで、保護者会のイベント案内を目にする機会がない方もいらっしゃるため、案内の仕方について検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・相談対応の体制は整えています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・月1回、ブログやおたよりを通して活動や相談窓口などについて掲載しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・個別性に合わせた方法で保護者と情報共有をしています。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		・実績ありませんが、相談等への対応体制は整えています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6		・実績ありません。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		・実績ありません。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			

非常 時 等 の 対 応	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		・実績ありません。	
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		・職員間でマニュアルの読み合わせを行い、保護者へは玄関に設置し閲覧できるようにしています。 ・年1回、救急救命士の指導のもとAED訓練を行っています。	・感染症対策については、BCPをもとに発生時の訓練を実施していきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・活動の中に、安全計画に基づいた内容を盛り込んでます。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・シエルモデルを参考に検討し再発防止に努めています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・内部、外部研修に参加する機会を確保しています。 ・人権擁護チェックを定期的に行っています。	・虐待防止、人権擁護について繰り返し学ぶとともに、支援の振り返りを行います。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・実績ありません。	